

指定管理業務評価表

施設名	小牧市身体障害者デイサービスセンター		
対象年度	令和2年度	評価担当部	福祉部
指定管理者名	社会福祉法人小牧市社会福祉協議会 (法人番号 1800-05-008384)		
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日		
職員体制	常勤職員： 7人 非常勤職員： 3人 合計：10人		

1. 利用実績

(1) 利用者数(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	昨年度比
利用者数	426	411	432	448	429	445	436	407	425	401	398	463	5,121	100.5%

(2) 増減要因

継続的な事業の実施により、前年度と同水準の利用者数となった。

2. 利用者アンケートの結果

実施期間	1回目：令和2年9月 2回目：令和3年2月	回答数	49人/53人 53人/54人
アンケート結果の概要等	<p>各項目における満足度で肯定的な回答（「非常に良い」「良い」）の割合は、送迎については88%（前年60%）、入浴については94%（前年77%）、職員の対応・マナーについては92%（前年76%）、食事については92%（前年75%）、作業療法については80%（前年61%）、施設内の環境については90%と概ね高い評価を得ている。（全て2回目のアンケート結果）</p> <p>自由意見での主な意見は以下のとおり。</p> <p>① 送迎をお願いしたい。 ② 職員にやさしく対応してもらい、とても感謝しています。コロナ禍でも休まずに開所していただき助かりました。</p>		
具体的な対応状況	<p>利用者の自由意見に対して丁寧に回答されており、改善や希望に関する意見に対しては改善策や運営の変更等が検討され、可能な限り対応されている。</p> <p>上記「アンケート結果の概要等」にある主な意見に対する施設の回答は以下のとおり。</p>		

	<p>① 自己送迎で来所されている方には、大変お手数をおかけしております。送迎には自力で移動が困難な方を優先しているため、現在の職員数と送迎車数ではお迎えに上がれない地域ができてしまっているのが現状です。すぐに対応することは難しいですが、ご要望に沿えるように努力してまいります。</p> <p>② 温かい励ましのお言葉、ありがとうございます。これからも皆様に楽しんでいただけるデイサービスを目指して頑張っております。</p>
--	--

3. 収支の実績

(単位：千円)

		令和元年度 (前年決算額)	令和2年度 (現年決算額)	令和3年度 (翌年予算額)	備 考 (主な内訳、増減要因)
収 入	指定管理料	382	1,198	500	
	合計	382	1,198	500	
支 出	賃貸料				
	業務委託料				
	修繕費	382	1,198	500	
	合計	382	1,198	500	

4. 評価

項目	市の評価
運営業務	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事業計画における人員配置を満たしている。 ○ 職員研修については、新型コロナウイルスの影響により、業務計画通りの研修が実施できなかったものの、事業所内での利用者支援についての検討会や法人内のオンラインでの介護技術研修など、実施可能な範囲で研修が実施されている。 ○ 各種管理記録簿等は基本的に適切に整備、保管されているが、ヒヤリ・ハット報告書について整備されておらず、事例の収集やPDCAサイクルによる改善取組が不十分である。 ○ 既存の利用者に対して利用回数の増加を提案したり、利用日の調整を図ることにより、稼働率を向上させている点は評価できる。
維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者が使用する設備について、一部、定期的な点検が実施されていないものがあり、改善の余地がある。 ○ 令和2年度に防犯マニュアルが作成されるなど、安全対策の強化が確実に図られている。
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学生やボランティアなど地域との交流は新型コロナウイルスの影響で中止となったが、中部フィルハーモニー交響楽団のコンサートを開催する等、状況に応じて工夫した取組が実施

	<p>されている。</p>
サービスの質	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルスの影響により外出企画などの多くが中止となったが、感染が収束しているタイミングで外出イベントを実施したり、十分な感染対策を施したうえでカラオケを開催する等、利用者が楽しめるようなイベントを工夫して取り組んでいる点は高く評価できる。 ○ 利用者アンケートが年 2 回実施されており、結果も概ね良好であった。また、1つ1つの意見に対して、事業所内で丁寧に対応が検討されている。
収支状況 及び 経費節減	<ul style="list-style-type: none"> ○ 照明のLED化や入浴業務の効率化などにおいて経費削減が図られている。
その他 (緊急時の対応、 市の改善指示に対 する対応等)	<ul style="list-style-type: none"> ○ アンケート結果を踏まえて、利用者個々の希望や不満に対応し、利用者に合った作業を提供したり、ゆっくりと過ごすことができるスペースを確保するなど、満足度の向上が図られている。 ○ 令和元年度に作成された災害マニュアルを現場に落とし込み、利用者個々の支援の緊急性による区分にて優先順位をつけて連絡を実施するなどの対応がとられており、積極的な災害対策が取られている。 ○ 新型コロナウイルスの感染状況に応じて、送迎車に乗車する前の検温や感染者等発生時の独自フローチャートの作成など、十分な感染症対策が実施されていると判断できる。